

山口県広報誌

ふれあい山口

vol.236

Yamaguchi Prefecture Public Relations magazine

2024 June

6

特集1

令和6年度当初予算

人口減少の克服に向け 「3つの維新」をアップデート

特集2

防災について考えてみませんか？



Photo:山口きらら博記念公園(山口市)

 **山口県** 次回発行は8月号です。

ふれあい山口を
音声で聞ける!多言語で読める!
カタログ ポケット
Catalog Pocket



デジタル広報誌「ふれあい山口Plus」

ふれあい山口
Plus

就職や結婚・子育てに
関するWEB限定特集や
県政情報を配信中!



ふれあい山口を動画でも!



「避難カード」の作成方法に
ついて紹介します! 誌面と
一緒にご覧ください!



人口減少の克服に向け「3つの維新」をアップデート

特集1

令和6年度当初予算は、「人口減少の克服と本県のさらなる発展に確かな道筋をつける予算」と位置付け、少子化対策をはじめとするさまざまな困難な課題に積極果敢に挑戦していきます。

また、これと両立して、行政DXの推進による業務の効率化などにより、持続可能な財政運営を推進します。

私は、県政の最重要課題である人口減少を克服し、県民の皆さん誰もが、山口ならではの豊かさと幸福を感じながら未来に希望を持って暮らせる「安心で希望と活力に満ちた山口県」を実現するため、全力で取り組んでまいります。

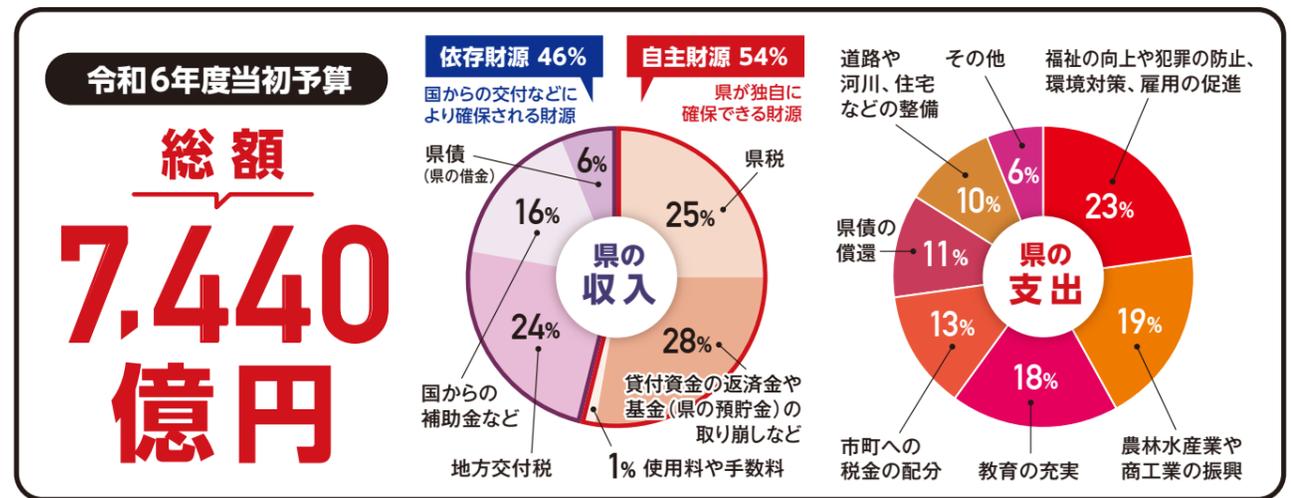
山口県知事 村岡嗣政



当初予算の2つの柱 I 人口減少の克服と本県の成長に向けた「3つの維新」の進化 II 持続可能な財政運営の推進

3つの維新とは 県が進める政策の基本的な方向をまとめた総合計画「やまぐち未来維新プラン」(計画期間: 令和4年度～令和8年度)で定めている3つの基本方針です。詳しくはこちら▶

- 産業維新
- 大交流維新
- 生活維新



<p>県民1人当たり換算すると</p> <p>57.5万円になります。</p> <p>支出の内訳は次のとおりです▶</p> <p>※令和6年1月1日現在の人口1,293,558人で計算 ※各数値は千円未満を四捨五入しています</p>	<p>福祉の向上や犯罪の防止、環境対策、雇用の促進</p> <p>13.0万円</p>	<p>農林水産業や商工業の振興</p> <p>11.2万円</p>	<p>教育の充実</p> <p>10.3万円</p>
<p>道路や河川、住宅などの整備</p> <p>5.5万円</p>	<p>県債の償還(借金の返済)</p> <p>6.5万円</p>	<p>市町への税金の配分</p> <p>7.4万円</p>	<p>その他</p> <p>3.6万円</p>

I 人口減少の克服と本県の成長に向けた「3つの維新」の進化

人口減少の克服に向け、若者や女性のニーズを捉えた新規施策を積極的に展開します。社会環境の変化などに対応するための見直しを図り、「3つの維新」をさらに進化させます。



1. 人口減少の克服に向けた取り組み

少子化対策の抜本強化

若者や女性の意見などを踏まえ、若い世代が安心して子どもを産み育てることができる社会環境づくりや、キャリア形成と育児・家事の両立を可能とする共育で社会の実現に向けた取り組みを強化します。

- **第2子以降の保育料無償化**【こども政策課】
第2子以降の3歳未満児の保育料について、所得制限や扶養児童のカウント要件を設けずに無償化を実施します。
<令和6年9月実施>
- **山口県もっと育休奨励金の創設**【労働政策課】
「育児休業取得率100%」および「1か月以上の育休取得」を推奨する企業などに、奨励金を支給します。
- **子育てしやすい職場環境づくりに取り組む企業等を支援**【労働政策課】
テレワークなどの環境整備、育休からの職場復帰の支援等、企業などが行う育休取得や共育で職場環境づくりに対する補助金を交付します。
- **保育士の独自加配による保育の質の充実**【こども政策課】
- **不妊治療に係る経済的負担を軽減**【こども政策課】
保険適用の生殖補助医療に係る自己負担分や生殖補助医療と併用した先進医療に係る費用を助成します。
- **共育をサポートする職場環境づくりに役立つサービスの創出を支援**【労働政策課】



県外流出に歯止めをかける社会減対策の充実

若者や女性の県内定着、還流促進に向け、若者の価値観にあった労働環境の整備や子育て世代をターゲットとした移住支援策、魅力のある雇用の場の創出やインバウンド需要の取り込み、ふるさと山口への誇りと愛着を高める人づくりの取り組みを強化します。

- **初任給等を引き上げる企業を支援**【労働政策課】
- **奨学金返還支援制度を創設する企業を支援**【労働政策課】
賃金引き上げの実施または奨学金返還支援制度を新たに創設する県内中小企業などに対し、奨励金を支給します。
- **「住まいのコンシェルジュ」の設置**【中山間地域づくり推進課】
移住を希望する方向けに、住まいに関する相談体制の充実を図るため、「住まいのコンシェルジュ」を設置します。
- **県営住宅を活用した「お試し暮らし住宅」を整備**【中山間地域づくり推進課】
移住を希望する若者や子育て世帯の円滑な移住につながるよう、山口暮らしを体感してもらう「お試し暮らし住宅」を整備します。
- **半導体・蓄電池分野における研究開発の促進や販路拡大、人材確保・育成の取り組みを強化**【産業政策課】
- **再生医療等の分野の実用化・産業化を支援**【イノベーション推進課】
- **欧米豪市場への効果的なプロモーションなど、誘客促進の取り組みを強化**【インバウンド推進室】
NYタイムズの記事掲載による海外からの注目度の高まりや大阪・関西万博の開催など絶好の機会を生かし、外国人観光客の確実な取り込みを図るため、本県のさらなる認知度向上や受け入れ環境の充実に向けた取り組みを強化します。



山口は幸せの入口。 DOOR TO NEW HAPPINESS



山口市 龍福寺 NYタイムズ「2024年に行くべき52か所」の3番目に、山口市が選出されました!

持続可能な地域社会の実現

当面の人口減少に対応し、県民が豊かで幸せに暮らせる社会をつくるため、地域の維持・活性化につながる取り組みを充実・強化します。



●スマート社会の実現に向けた先進的なデジタル技術を実装【デジタル政策課】

若者が魅力を感じ、暮らしやすく、住み続けたいと思うスマート社会を実現するため、自動運転技術などの先進的なデジタル技術の実装を目指します。



●山口きらら博記念公園の交流拠点化に向けた再整備

【山口きらら博記念公園交流拠点化推進室】

子どもから大人まで幅広い世代が集う「交流拠点」、県外の人に山口の魅力を感じ訪れてもらう「集客拠点」として、公園を再整備します。



フラワーガーデンのイメージ図

中国地方最大級のフラワーガーデンや多様な人々が一緒に遊ぶことができる大型複合遊具などを整備予定

2. 社会経済情勢の変化への対応

自然災害への対応



令和6年能登半島地震や近年、頻発化・激甚化する大雨などの自然災害に対し、災害対応力を強化します。

新たな感染症危機への備え



国や医療機関などとの連携のもとで、感染初期から迅速に立ち上がり、確実に機能する保健・医療提供体制を整備します。

物価高・賃上げへの対応

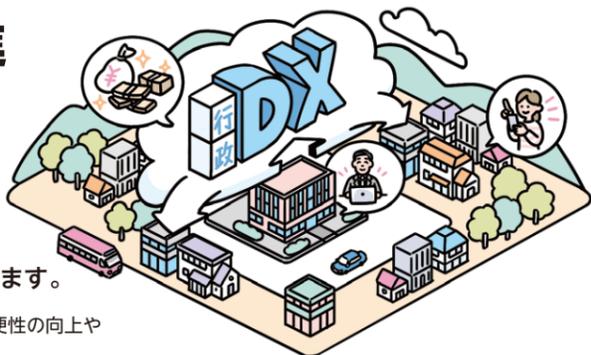


現下の物価高に対して、物価の推移や賃上げなどの状況を踏まえた本県独自のきめ細かな追加対策を実施します。

II 持続可能な財政運営の推進

少子化対策をはじめとする困難な課題に挑戦していくため、行政DX^(※)の推進による業務の効率化を図りながら、事業のスクラップ・アンド・ビルドや政策目的基金を有効に活用することで、積極的に施策を展開するとともに、プライマリーバランスに着目した持続可能な財政運営を図ります。

(※)行政DX…行政がデジタル技術などの活用により業務効率化を図り、住民の利便性の向上や行政サービスの質を高めること。



お問い合わせ先

担当の各課または

県広報広聴課 ☎083(933)2566 / 県財政課 ☎083(933)2170

防災について考えてみませんか?

特集2

令和6年1月に発生し、甚大な被害が生じている能登半島地震。地震や風水害などの災害は、いつでも発生するかわかりません。災害に備えて日頃から準備しておくことが大切です。県では、今後起こり得る大規模な自然災害に対応する体制を強化するため、防災・減災対策の検討を行うとともに、県民一人一人の防災意識を高め、自主防災組織を中心とした住民や地域の自発的な取り組みを促進し、災害に強い県づくりを進めます。

備えよう!! 災害に

自主防災組織とは?

大雨や地震など災害が発生した時に、「自分たちの地域を自分たちで守る」ために組織された自主的な防災組織です。

お互いの支え合いが自分の命や財産を守るにつながります。

自主防災アドバイザーを派遣します!



自主防災組織の訓練の様子

防災に関する知識と自主防災組織への指導・助言を行えるスキル・ノウハウを持った自主防災アドバイザーを希望する自治会などへ派遣しています。

地域の防災体制を確立するために
自主防災組織に参加しましょう!

梅雨時期の大雨などに備えて避難カードを作って災害に備えましょう!

自宅周辺の災害リスクを把握し、避難する場所や経路、タイミングなどをあらかじめ家族で話し合い、「避難カード」を作成することによって、家族みんなが同じ認識で自然災害に備えましょう。

「避難カード」の作り方を解説します!



わたし()の避難カード			
《自宅の災害リスクと避難のタイミング》			
災害の種類	どのような危険があるか (災害リスク)	いつ避けるか (避難の機会・タイミング)	どこに避けるか (避難場所)
《家族や近所にいる人の緊急連絡先》			
名前	連絡先	家の周りの地図	
《持ち出すもの(避難時でも使えないもの)》			
<input type="checkbox"/> 防災リュック	<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/> 携帯充電器	<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/>		
《避難を呼びかける人とタイミング》			
声をかける人 (一緒に避ける人)	いつ声をかけるか (声をかけるタイミング)	連絡先	集まること (待ち場など)

ハザードマップも要チェック!



防災情報はここから!



お問い合わせ先

県防災危機管理課 ☎083(933)2360



お知らせ

1 県内定住を希望する大学生などの進学を支援します

(独)日本学生支援機構の給付型奨学金と(公財)山口県ひとづくり財団の奨学金を併用する大学生などを対象に、奨学金返還額の一部を補助します。

■対象者

令和5年度以降、大学、短期大学および専門学校などへ進学した方

■補助条件

大学などを卒業後、一定期間、県内に居住・就業した場合に、最大5年間、奨学金返還額の一部を毎年補助
※詳しくは、県政策企画課のホームページをご覧ください。

【問】県政策企画課
☎083(933)2516
詳しくはこちら▶



2 食中毒を予防しましょう

気温や湿度が高くなると、細菌による食中毒が発生しやすくなります。

- ◆食品を購入するときは、消費期限などの表示をよく確認しましょう。
- ◆冷蔵や冷凍が必要な食品はすぐに冷蔵庫や冷凍庫に入れましょう。
- ◆冷蔵庫や冷凍庫に食品を詰め過ぎないようにしましょう。
- ◆調理をする前に、せっけんで手をよく洗いましょう。
- ◆加熱調理する食品は、中心部の温度が75度で1分間以上となるよう、十分に加熱しましょう。
- ◆調理した食品や購入した弁当などは早めに食べ、時間がたったものや、少しでも不安のあるものは、思い切って捨てましょう。

【問】県生活衛生課
☎083(933)2974
詳しくはこちら▶




※【問】はお問い合わせ先、【甲】はお申し込み先を表しています。 ※詳細な情報までは記載できませんので、詳しくはお問い合わせください。
※市町によって配布日が異なるため、一部既に終わった催しなどがある場合がありますので、ご容赦ください。

3 「やまぐち“とも×いく”ポータルサイト」を開設しました

男女で育児・家事を分担し、仕事と家庭の両立が可能となる社会の実現を目指して、「子育て(とも×いく)」の観点から働きやすい職場環境づくりを推進する事業者などに、さまざまな情報を提供するポータルサイトを開設しました。ぜひご覧ください。

【問】県労働政策課
☎083(933)3221
ポータルサイトはこちら▶




4 やまぐち結婚応援センター「出逢いませ山口」をご利用ください

「出逢いませ山口」では、県内4カ所に窓口を設置しており、出会いから成婚までのサポートを行っています。

■対象

20歳以上の結婚を希望する独身の方

■入会登録料 5,000円

※詳しくはお問い合わせいただくか「出逢いませ山口」のホームページをご覧ください。

【問】やまぐち結婚応援センター
☎083(976)8300
県ども政策課
☎083(933)2754
詳しくはこちら▶




募集

5 「男性の家事・育児参画に関する啓発動画コンテスト」の作品を募集

男性の家庭への参画を促進するため、次代を担う高校生・大学生などを対象に啓発動画コンテストを実施します。

■募集作品

- ・1分以内の動画
- ・男性が家事・育児に参画することのメリットが分かるものや、男性が家事・育児に積極的に取り組んでみようと思える内容のもの

■応募期限 10月31日(木)

■応募方法 メールまたは郵送

※詳しくはお問い合わせいただくか、県男女共同参画課のホームページをご覧ください。

【問】県男女共同参画課
☎083(933)2630
詳しくはこちら▶



6 「太陽光パネルや蓄電池」の共同購入希望者を募集

太陽光パネルや蓄電池をお得に購入できる共同購入を希望する方の参加登録を募集しています。

■共同購入事業とは

県と協定を締結した事業者が広く県民の皆さんから太陽光パネルなどの購入希望者を募り、一括調達によるスケールメリットを生かし、市場価格よりもお得に購入できる仕組みです。

■参加登録期限 8月31日(土)

※参加方法など、詳しくは県環境政策課のホームページをご覧ください。

【問】山口 みんなのおうちに太陽光事務局
☎0120(623)100
県環境政策課
☎083(933)2690
詳しくはこちら▶




7 令和6年度 やまぐちパラアスリートを募集

パラリンピックやデフリンピックなど、世界を目指す障害者アスリートを「やまぐちパラアスリート」に認定して、遠征費や用具の購入費などの経費の一部を助成します。

■助成人数 8人程度を予定

■助成額 25万円/人

■募集期限 7月1日(月)必着

※詳しくはお問い合わせいただくか、県障害者支援課のホームページをご覧ください。

【問】【申】(公社)山口県障害者スポーツ協会
☎083(901)4065

【問】県障害者支援課
☎083(933)2765
詳しくはこちら▶



県立施設ガイド

※状況により、開催時期の延期、または中止となる場合があります。最新の情報は、イベント開催施設のホームページをご確認ください。

イベント	施設	期間	料金・お問い合わせ先
ズーラシアンブラス 音楽の絵本フェアリーテール 	シンフォニア 岩国(岩国市) 	7月21日(日) 14時開演 ※13時15分開場	【全席指定】 一般 2,500円 25歳以下の学生 1,000円 ☎0827(29)1600 ※友の会会員は一般チケット2,200円です。 ※0歳からご入場いただけます。 ※3歳未満のひざ上鑑賞はチケット不要です。
「晴の会」歌舞伎公演 	ルネッサながと(長門市) 	8月10日(土) 13時30分開演 ※13時開場	【全席指定】 1階席・桟敷席 6,000円 2階席 3,000円 ☎0837(26)6001 ※友の会の会員はチケット料金の300円引きです。(4枚まで) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

県政だより

NYタイムズに山口市を推薦した

クレイグ・モド氏と対談

3月26日、ライターのクレイグ・モド氏と村岡副政知事が県政資料館(山口市)で意見交換を行いました。

モド氏は、個人が経営するお店に活気があり、気持ちよく散歩できる町並みがあるなどとして山口市を高く評価しており、住民の優しさや温かいあいさつに特に感動したことなどを話されました。

村岡知事は「山口県に何度も足を運ばれ、世界に向けてご紹介いただいたことを大変うれしく思っています。この絶好の機会に、山口県の魅力を国内外に広く発信していきます」と述べました。



NYタイムズ「2024年に行くべき52か所」の3番目に、山口市が選出されました!

観光公害が少ないコンパクトシティである点や、現在、令和の大改修中の「国宝 瑠璃光寺五重塔」、600年前から続く「山口祇園祭」、美肌の湯で知られる「湯田温泉」、小さな路地にあるコーヒーショップや飲食店などが紹介されています。

広告

救急車?病院?
迷ったときには

救急医療電話相談 (24時間対応)
#7119 または 083(921)7119
※萩市・阿武町にお住まいの方はこちら 0120(506)322

緊急時は
119番へ

がんばり
すぎないで

山口県ヤングケアラー専門相談窓口
(24時間対応・通話無料)
☎0120(85)1177

ぶちうまい「やまぐちブランド」 を食べちゃろう!



～山口県のおいしい牛乳!～

「やまぐちきらら牛乳」

牛乳への関心を高め、酪農・乳業の仕事を多くの方に知ってもらうために、6月は「牛乳月間」と定められています。

「やまぐちきらら牛乳」は、県内の酪農家が生産した高品質な生乳だけを使用しています。

たんぱく質、炭水化物、カルシウム、ビタミンなどの栄養素から構成される無脂乳固形分(風味)や乳脂肪分(コク)が多く含まれ、牛乳本来のおいしさをそのまま味わえます。



クイズ「発見やまぐち」



今回の特集1で紹介した令和6年度当初予算。人口減少の克服に向け「3つの〇〇」をアップデート
〇〇に入るのは次のうちどれでしょう。

- ア 更新
- イ 改新
- ウ 維新

プレゼント

- ・「ズーラシアンブラス 音楽の絵本 フェアリーテール」
一般と25歳以下の学生のペアチケット 2組
- ・「『晴の会』歌舞伎公演」ペアチケット 2組
- ・やまぐちブランド「やまぐちきらら牛乳」 2人

クイズの答え、希望の商品名、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌の感想を記入し、ご応募ください。 【締め切り 6月28日(金)必着】

【宛先】山口県広報広聴課「ふれあい山口6月号」係

▶はがき 〒753-8501 (住所不要)

▶FAX 083(933)2598

▶メール kohoshi@pref.yamaguchi.lg.jp

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

2月号の正解「イ」

本誌へのご意見、ご感想をお待ちしています。クイズ応募者およびご意見をお寄せいただいた方の個人情報は、山口県が責任を持って管理し、プレゼントの発送およびアンケートの集計以外には使用しません。

こちらからも
応募できます



【県人口・世帯数】(令和6年4月1日現在) 人口/1,284,626人(対前月比5,666人減) 男/610,927人・女/673,699人 世帯数/594,538世帯

広告